

Aコース		第52期末(2025年12月1日)		第52期	
基準価額	17,171円	騰落率	14.5%		
純資産総額	149,138百万円	分配金合計	500円		
Bコース		第52期末(2025年12月1日)		第52期	
基準価額	44,417円	騰落率	26.8%		
純資産総額	1,454,916百万円	分配金合計	500円		

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	<p>①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。</p> <p>②本ファンドおよびマザーファンドにおける株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③実質外貨建資産については、Aコースでは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とし、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。</p>
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日および11月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

# netWIN GSテクノロジー株式ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第52期(決算日2025年12月1日)

作成対象期間:2025年5月31日～2025年12月1日

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース／Bコース」は、このたび、第52期の決算を行いました。本ファンドは、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式へ投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー

お問合せ先:03-4587-6000(代表)

受付時間:営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）  
 (以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といいます。)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1	期中 騰落率	参考指数2	期中 騰落率	株組 比率	式 入 率	純資産 総額
48期(2023年11月30日)	円 13,407	円 500	% 9.4	20,777	% 5.5	26,969	% 7.1	95.6	% 162,091	百万円
49期(2024年5月30日)	15,022	500	15.8	23,434	12.8	31,187	15.6	99.3	165,050	
50期(2024年12月2日)	15,994	500	9.8	26,185	11.7	34,559	10.8	95.9	158,204	
51期(2025年5月30日)	15,430	500	△0.4	25,187	△3.8	33,843	△2.1	95.4	145,556	
52期(2025年12月1日)	17,171	500	14.5	28,663	13.8	40,509	19.7	99.8	149,138	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（NASDAQ総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1	騰落率	参考指数2	騰落率	株組入比率
(期首) 2025年5月30日	円 15,430	% —	25,187	% —	33,843	% —	% 95.4
6月末	16,460	6.7	26,222	4.1	35,676	5.4	97.3
7月末	16,875	9.4	26,945	7.0	37,068	9.5	100.3
8月末	17,121	11.0	27,452	9.0	37,964	12.2	98.0
9月末	17,721	14.8	28,039	11.3	39,394	16.4	98.5
10月末	18,439	19.5	28,633	13.7	40,999	21.1	98.0
11月末	17,532	13.6	28,518	13.2	40,258	19.0	97.7
(期末) 2025年12月1日	17,671	14.5	28,663	13.8	40,509	19.7	99.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（NASDAQ総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）  
 （以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指標1		参考指標2	期中 騰落率	株組 式 入 率	純資産 総額
				参考指標1	期中 騰落率				
48期(2023年11月30日)	円 27,779	円 500	% 18.4	45,216	% 13.5	58,695	% 15.2	% 97.8	百万円 858,823
49期(2024年5月30日)	35,062	500	28.0	56,073	24.0	74,631	27.2	98.4	1,116,437
50期(2024年12月2日)	37,109	500	7.3	61,215	9.2	80,795	8.3	98.8	1,182,074
51期(2025年5月30日)	35,423	500	△3.2	57,454	△6.1	77,203	△4.4	97.7	1,188,525
52期(2025年12月1日)	44,417	500	26.8	72,117	25.5	101,927	32.0	99.2	1,454,916

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指標1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指標2 (NASDAQ総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指標1		参考指標2		騰落率	株組入比率
			参考指標1	騰落率	参考指標2	騰落率		
(期首) 2025年5月30日	円 35,423	% —	57,454	% —	77,203	% —	% 97.7	% 97.7
6月末	38,192	7.8	60,374	5.1	82,144	6.4	97.3	97.3
7月末	40,504	14.3	64,195	11.7	88,316	14.4	98.7	98.7
8月末	40,547	14.5	64,525	12.3	89,240	15.6	98.9	98.9
9月末	42,676	20.5	66,961	16.5	94,084	21.9	97.4	97.4
10月末	46,129	30.2	71,006	23.6	101,678	31.7	97.4	97.4
11月末	44,755	26.3	72,087	25.5	101,768	31.8	98.4	98.4
(期末) 2025年12月1日	44,917	26.8	72,117	25.5	101,927	32.0	99.2	99.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指標1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指標2 (NASDAQ総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

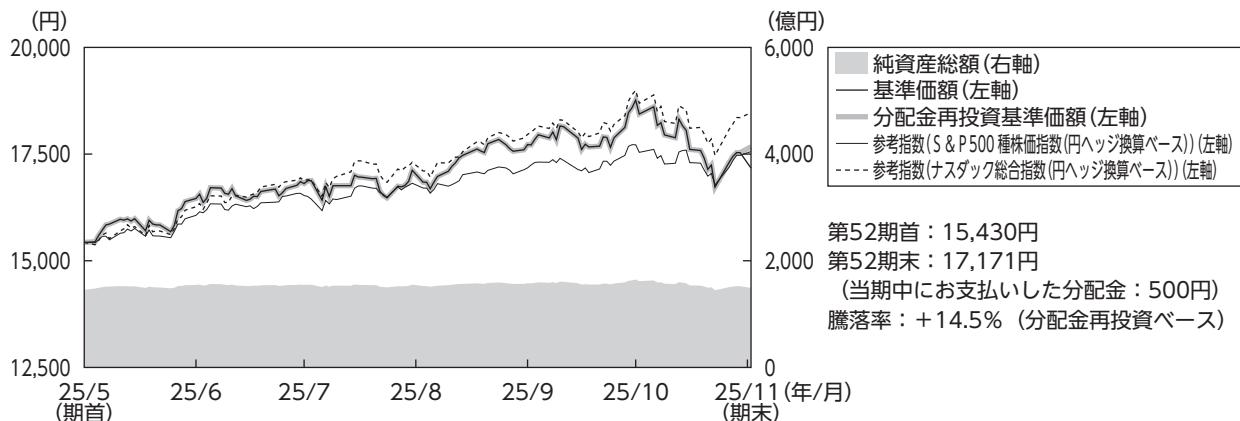
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

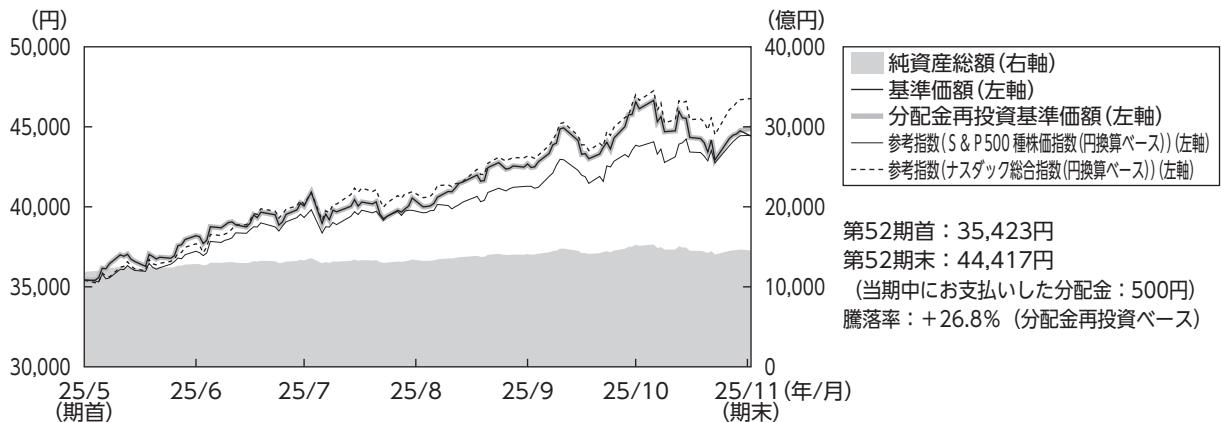
## ■運用経過

## ◆基準価額等の推移について（2025年5月31日～2025年12月1日）

## ○Aコース（為替ヘッジあり）



## ○Bコース（為替ヘッジなし）



（注1）参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

（注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注4）分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

（注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

### ◆基準価額の主な変動要因

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の15,430円から1,741円上昇し、期末には17,171円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の35,423円から8,994円上昇し、期末には44,417円となりました。

#### 上昇要因

投資銘柄のうち、アルファベットやエヌビディアなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、ハブスポットやセールスフォースなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、分配金をお支払いしたこと、基準価額の下落要因となりました。

### ◆投資環境について

#### <米国株式市場>

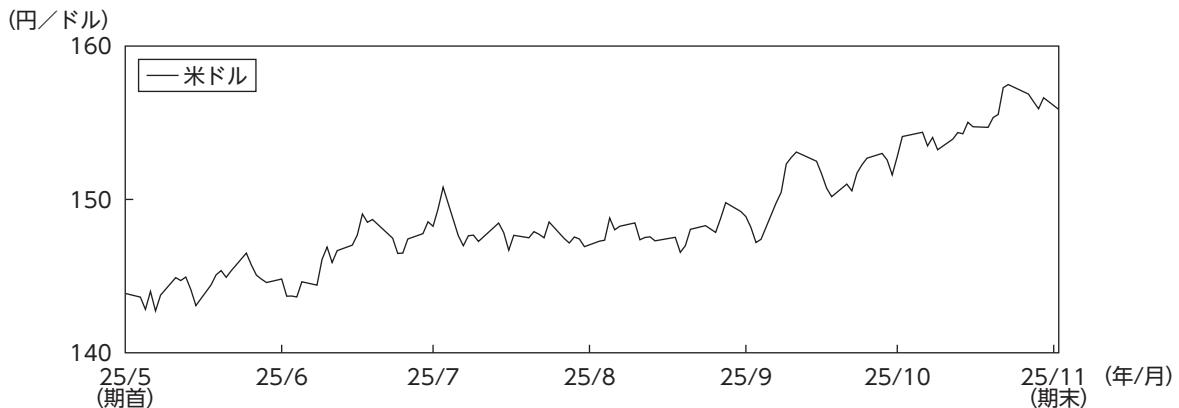
当期の米国株式市場は上昇しました。

期の前半は、米国と各国の関税交渉が進展し関税政策を巡る過度な不透明感が和らいだことや、米中貿易摩擦の緩和期待、地政学リスクの後退などが好材料となった一方で、米国政府機関の閉鎖による経済指標の発表延期や実体経済への悪影響などが懸念されましたが、米国株式市場は上昇基調となりました。期の後半は、F R B（米連邦準備制度理事会）が労働市場の減速懸念から予防的な利下げを決定し、2025年内の継続的な利下げ見通しを示したことや、米国政府機関の閉鎖終了などが投資家心理を下支えしました。しかし、半導体関連銘柄やテック銘柄などを巡る過剰な設備投資懸念や割高感などが注目され、「A I（人工知能）バブル」との警戒感から一時調整する局面もみられました。

## &lt;外国為替市場&gt;

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

## ○為替レート（対円）の推移



出所：三菱UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値（TTMレート）

## ◆ポートフォリオについて

## &lt;本ファンド&gt;

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

## &lt;本マザーファンド&gt;

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。差別化された商品・サービス、強固な財務基盤、卓越した経営陣を有する一部の企業が、市場において明確な競争優位性を確立し、成功を収めることができますと考えています。

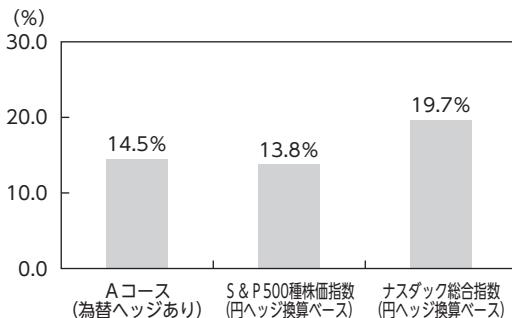
長期的な視点に基づき、厳しい事業環境を克服し、競争力と戦略的ポジションを強化しながら、優位な事業展開が可能な質の高い成長企業への投資を目指します。特に、半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは、長期的な成長ポテンシャルを有すると見ており、運用開始当初より一貫して同セクターへの投資戦略を継続しています。

### ◆ベンチマークとの差異について

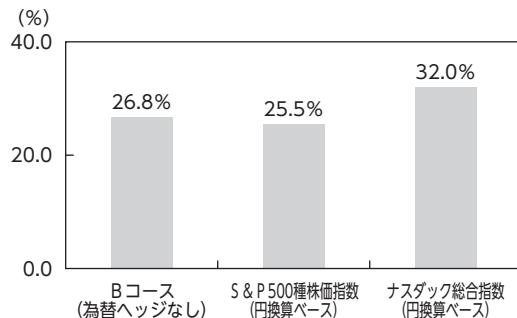
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

#### ＜当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）＞

##### ○Aコース（為替ヘッジあり）



##### ○Bコース（為替ヘッジなし）



（注1）各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

（注2）Aコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円ヘッジ換算ベース）およびナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース）です。

Bコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円換算ベース）およびナスダック総合指数（円換算ベース）です。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、Aコース（為替ヘッジあり）は+14.5%、Bコース（為替ヘッジなし）は+26.8%となりました。

## ◆分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）およびBコース（為替ヘッジなし）はそれぞれ500円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## 今後の運用方針について

### <本ファンド>

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

### <本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元、米国経済が堅調さを維持する一方で、部分的な景気悪化の兆候やインフレ再燃懸念、米国の関税政策による実体経済への影響などが意識されます。しかしながら、当戦略の主要投資テーマであるテクノロジー分野は、AIを中心に継続的な進化を遂げ2025年においても米国株式市場をけん引する力強いテーマとして注目されましたが、その過熱懸念が投資家心理の重しとなり、株式市場は調整する局面も見られました。世界経済の状況には地域差やセクターごとのばらつきが見られ、企業業績への影響も多様化しています。特に、急速に進化するAI技術が注目されるなか、テクノロジー分野における企業間の競争は激化しており、テクノロジー企業の優勝劣敗は一層加速すると考えられることから、選別された企業への投資がより重要になると考えます。したがって、今後もボトムアップアプローチによる銘柄選択を重視し、徹底的な企業分析に基づいた投資判断を行います。

（上記見通しは2025年12月1日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

## Aコース（為替ヘッジあり）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2025年5月31日～2025年12月1日	金額 比率	
信託報酬 (投信会社)	181円 ( 95)	1. 059% (0. 558)	信託報酬＝期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
(販売会社)	( 76)	(0. 446)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
(受託会社)	( 10)	(0. 056)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (株式)	2 ( 2)	0. 011 (0. 011)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 ( 0) ( 0) ( 0)	0. 003 (0. 001) (0. 001) (0. 001)	その他費用＝期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	184	1. 073	

期中の平均基準価額は17,082円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

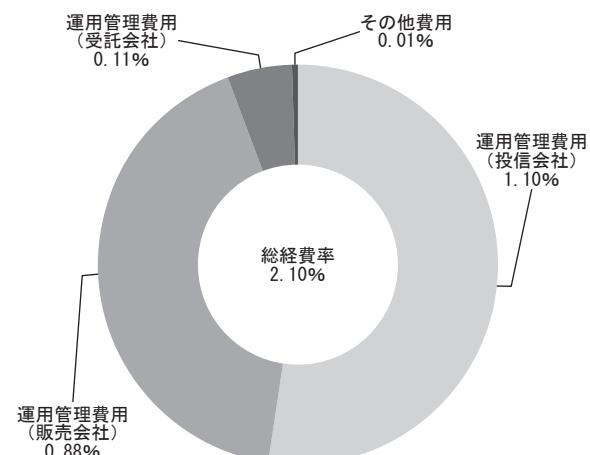
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■売買及び取引の状況（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 124,029	千円 1,428,258	千口 2,294,131	千円 31,466,797

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,091,036,244千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,523,738,381千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.71

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2025年12月1日現在）

## 親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 12,364,412	千口 10,194,310	千円 149,839,041

## ■投資信託財産の構成

2025年12月1日現在

項 目	当期末	
	評価額	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	149,839,041	95.6
コール・ローン等、その他	6,861,649	4.4
投資信託財産総額	156,700,690	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,607,950,128千円)の投資信託財産総額(1,610,020,093千円)に対する比率は99.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=155.87円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末	
	2025年12月1日	
(A) 資産	305,278,806,436円	
コール・ローン等	6,861,571,341	
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	149,839,041,077	
未収入金	148,578,115,520	
未収利息	78,498	
(B) 負債	156,140,293,282	
未払資金	150,020,957,700	
未払収益分配金	4,342,643,883	
未払解約金	136,279,424	
未払信託報酬	1,637,279,187	
その他未払費用	3,133,088	
(C) 純資産総額(A-B)	149,138,513,154	
元本	86,852,877,664	
次期繰越損益金	62,285,635,490	
(D) 受益権総口数	86,852,877,664口	
1万口当たり基準価額(C/D)	17,171円	

## ■損益の状況

項 目	当期	
	自2025年5月31日 至2025年12月1日	
(A) 配当等収益	4,604,911円	
受取利息	4,604,911	
(B) 有価証券売買損益	20,603,393,486	
売買益	41,310,893,217	
売買損	△20,707,499,731	
(C) 信託報酬等	△1,640,459,785	
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,967,538,612	
(E) 前期繰越損益金	9,495,694,670	
(F) 追加信託差損益金	38,165,046,091	
(配当等相当額)	(72,469,741,691)	
(売買損益相当額)	(△34,304,695,600)	
(G) 計(D+E+F)	66,628,279,373	
(H) 収益分配金	△4,342,643,883	
次期繰越損益金(G+H)	62,285,635,490	
追加信託差損益金	38,165,046,091	
(配当等相当額)	(72,472,758,792)	
(売買損益相当額)	(△34,307,712,701)	
分配準備積立金	24,120,589,399	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は94,334,853,922円、当造成期間中において、追加設定元本額は4,684,196,851円、同解約元本額は12,166,173,109円です。

## Bコース（為替ヘッジなし）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	2025年5月31日～2025年12月1日			
	金額	比率		
信託報酬 (投信会社)	436円 (230)	1.059% (0.558)	信託報酬＝期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価	
(販売会社)	(184)	(0.446)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価	
(受託会社)	( 23)	(0.056)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価	
売買委託手数料 (株式)	5 ( 5)	0.012 (0.012)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数	
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 ( 0) ( 0) ( 0)	0.002 (0.001) (0.000) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用	
合計	442	1.073		
期中の平均基準価額は41,175円です。				

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

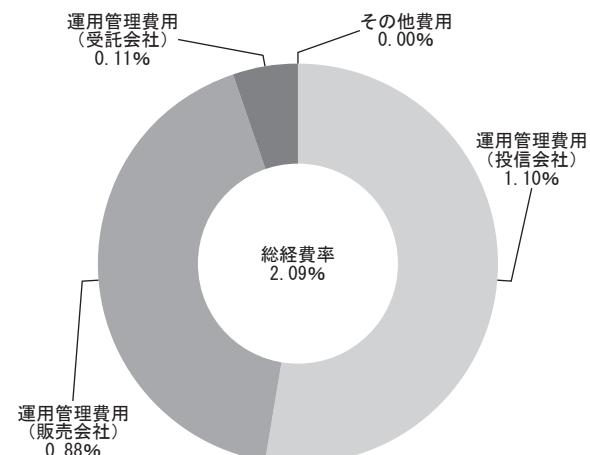
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■売買及び取引の状況（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 334,878	千円 3,856,296	千口 4,853,528	千円 66,462,025

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,091,036,244千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,523,738,381千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.71

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2025年12月1日現在）

## 親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 103,384,367	千口 98,865,718	千円 1,453,157,984

## ■投資信託財産の構成

2025年12月1日現在

項 目	当期末	
	評価額	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千円 1,453,157,984	% 97.7
コール・ローン等、その他	33,481,633	2.3
投資信託財産総額	1,486,639,617	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,607,950,128千円)の投資信託財産総額(1,610,020,093千円)に対する比率は99.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=155.87円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末	
	2025年12月1日	
(A) 資産	1,486,639,617,700円	
コール・ローン等	33,481,249,906	
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	1,453,157,984,760	
未収利息	383,034	
(B) 負債	31,723,247,155	
未払収益分配金	16,378,007,960	
未払解約金	943,332,217	
未払信託報酬	14,388,961,133	
その他未払費用	12,945,845	
(C) 純資産総額(A-B)	1,454,916,370,545	
元本	327,560,159,215	
次期繰越損益金	1,127,356,211,330	
(D) 受益権総口数	327,560,159,215口	
1万口当たり基準価額(C/D)	44,417円	

## ■損益の状況

項 目	当期	
	自 至	2025年5月31日 2025年12月1日
(A) 配当等収益	20,497,664円	
受取利息	20,497,664	
(B) 有価証券売買損益	309,051,657,183	
売買益	330,462,191,040	
売買損	△ 21,410,533,857	
(C) 信託報酬等	△ 14,401,912,918	
(D) 当期損益金(A+B+C)	294,670,241,929	
(E) 前期繰越損益金	296,013,001,294	
(F) 追加信託差損益金	553,050,976,067	
(配当等相当額)	( 572,867,691,062)	
(売買損益相当額)	(△ 19,816,714,995)	
(G) 計(D+E+F)	1,143,734,219,290	
(H) 収益分配金	△ 16,378,007,960	
次期繰越損益金(G+H)	1,127,356,211,330	
追加信託差損益金	553,050,976,067	
(配当等相当額)	( 572,917,807,871)	
(売買損益相当額)	(△ 19,866,831,804)	
分配準備積立金	574,305,235,263	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は335,522,088,064円、当作成期間中において、追加設定元本額は32,261,581,272円、同解約元本額は40,223,510,121円です。

## ■分配金のお知らせ

## Aコース（為替ヘッジあり）

決算期	第52期
1万口当たり分配金	500円

## Bコース（為替ヘッジなし）

決算期	第52期
1万口当たり分配金	500円

◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。  
 ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。

◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## ■分配原資の内訳

## Aコース（為替ヘッジあり）

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項	目	第	52	期
		2025年5月31日～2025年12月1日		
当期分配金			500	
(対基準価額比率)			2.829	
当期の収益			500	
当期の収益以外			—	
翌期繰越分配対象額			11,121	

## Bコース（為替ヘッジなし）

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項	目	第	52	期
		2025年5月31日～2025年12月1日		
当期分配金			500	
(対基準価額比率)			1.113	
当期の収益			500	
当期の収益以外			—	
翌期繰越分配対象額			35,023	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。  
また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

# netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

## 親投資信託

第52期(決算日2025年12月1日)

作成対象期間:2025年5月31日～2025年12月1日

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
法令・諸規則に基づき、親投資信託(マザーファンド)  
の期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上  
げます。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米 国企業の株式への投資を通じ、信託財産 の長期的な成長をめざして運用を行いま す。株式への投資割合は、原則として高位 に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米 国企業の株式
組入制限	株式および外貨建資産への投資割合には 制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	参考指標1	期中騰落率	参考指標2	期中騰落率	株組比率	式入率	純資産額
									百万円
48期 (2023年11月30日)	円 83,633	% 19.7	45,216	% 13.5	58,695	% 15.2	98.2	98.2	1,019,368
49期 (2024年5月30日)	108,294	29.5	56,073	24.0	74,631	27.2	98.7	98.7	1,284,003
50期 (2024年12月2日)	117,279	8.3	61,215	9.2	80,795	8.3	99.1	99.1	1,338,694
51期 (2025年5月30日)	114,650	△ 2.2	57,454	△ 6.1	77,203	△ 4.4	98.0	98.0	1,331,633
52期 (2025年12月1日)	146,983	28.2	72,117	25.5	101,927	32.0	99.4	99.4	1,607,970

(注1) 参考指標1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指標2 (NASDAQ総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指標1	騰落率	参考指標2	騰落率	株式組入比率	
							参考指標1	参考指標2
(期首) 2025年5月30日	円 114,650	% —	57,454	% —	77,203	% —	98.0	98.0
6月末	123,869	8.0	60,374	5.1	82,144	6.4	97.3	97.3
7月末	131,615	14.8	64,195	11.7	88,316	14.4	98.9	98.9
8月末	131,967	15.1	64,525	12.3	89,240	15.6	99.1	99.1
9月末	139,150	21.4	66,961	16.5	94,084	21.9	97.3	97.3
10月末	150,646	31.4	71,006	23.6	101,678	31.7	97.2	97.2
11月末	146,423	27.7	72,087	25.5	101,768	31.8	99.6	99.6
(期末) 2025年12月1日	146,983	28.2	72,117	25.5	101,927	32.0	99.4	99.4

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 参考指標1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指標2 (NASDAQ総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

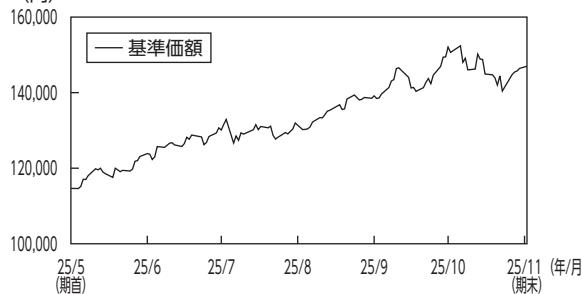
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■運用経過

### ◆基準価額の推移について

(2025年5月31日～2025年12月1日)

(円)



### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の114,650円から32,333円上昇し、期末には146,983円となりました。

#### 上昇要因

投資銘柄のうち、アルファベットやエヌビディアなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、ハブスポットやセールスフォースなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

### ◆投資環境について

#### <米国株式市場>

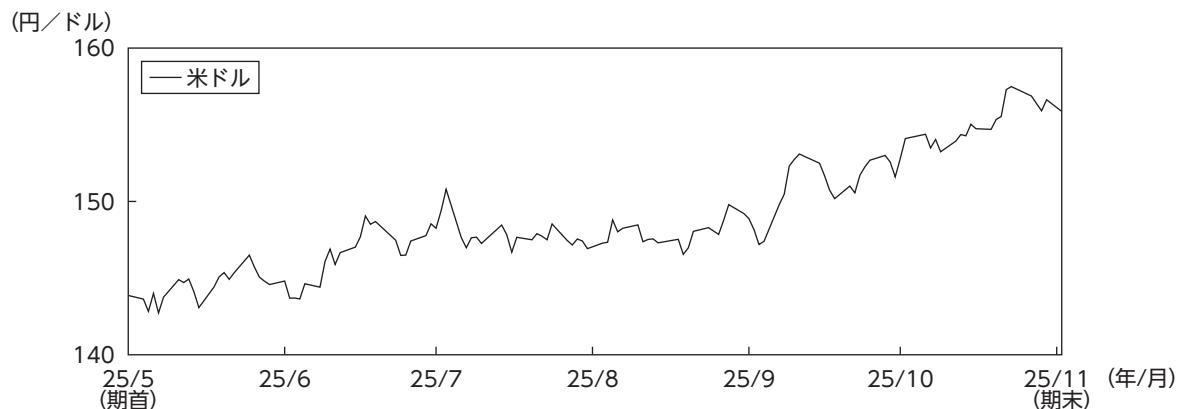
当期の米国株式市場は上昇しました。

期の前半は、米国と各国の関税交渉が進展し関税政策を巡る過度な不透明感が和らいだことや、米中貿易摩擦の緩和期待、地政学リスクの後退などが好材料となった一方で、米国政府機関の閉鎖による経済指標の発表延期や実体経済への悪影響などが懸念されましたが、米国株式市場は上昇基調となりました。期の後半は、F R B (米連邦準備制度理事会) が労働市場の減速懸念から予防的な利下げを決定し、2025年内の継続的な利下げ見通しを示したことや、米国政府機関の閉鎖終了などが投資家心理を下支えしました。しかし、半導体関連銘柄やテック銘柄などを巡る過剰な設備投資懸念や割高感などが注目され、「A I (人工知能) バブル」との警戒感から一時調整する局面もみられました。

## &lt;外国為替市場&gt;

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

## ○為替レート（対円）の推移



出所：三菱UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値（TTMレート）

## ◆ポートフォリオについて

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。差別化された商品・サービス、強固な財務基盤、卓越した経営陣を有する一部の企業が、市場において明確な競争優位性を確立し、成功を収めることができます。

長期的な視点に基づき、厳しい事業環境を克服し、競争力と戦略的ポジションを強化しながら、優位な事業展開が可能な質の高い成長企業への投資を目指します。特に、半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは、長期的な成長ポテンシャルを有すると見ており、運用開始当初より一貫して同セクターへの投資戦略を継続しています。

### ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

当期の本ファンドのパフォーマンスは+28.2%となった一方、参考指数のパフォーマンスはS & P 500種株価指数（円換算ベース）で+25.5%、NASDAQ総合指数（円換算ベース）で+32.0%となりました。

### ◆今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元、米国経済が堅調さを維持する一方で、部分的な景気悪化の兆候やインフレ再燃懸念、米国の関税政策による実体経済への影響などが意識されます。しかしながら、当戦略の主要投資テーマであるテクノロジー分野は、AIを中心に継続的な進化を遂げ2025年においても米国株式市場をけん引する力強いテーマとして注目されましたが、その過熱懸念が投資家心理の重しとなり、株式市場は調整する局面も見られました。世界経済の状況には地域差やセクターごとのばらつきが見られ、企業業績への影響も多様化しています。特に、急速に進化するAI技術が注目されるなか、テクノロジー分野における企業間の競争は激化しており、テクノロジー企業の優勝劣敗は一層加速すると考えられることから、選別された企業への投資がより重要になると考えます。したがって、今後もボトムアップアプローチによる銘柄選択を重視し、徹底的な企業分析に基づいた投資判断を行います。

（上記見通しは2025年12月1日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	2025年5月31日～2025年12月1日			
	金額	比率		
売買委託手数料 (株式)	15円 (15)	0.012% (0.012)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数	
その他費用 (保管費用) (その他)	1 ( 1) ( 0)	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用	
合計	16	0.013		
期中の平均基準価額は134,045円です。				

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 売買及び取引の状況（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 株式

		買付		売付	
		株	数	金額	株
外 国	ア メ リ カ	百株	176,917 ( 26,639)	千米 ドル 3,390,222 ( 一)	百株 182,734
					千米 ドル 3,866,016

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,091,036,244千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,523,738,381千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■主要な売買銘柄（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

## 株式

当 期									
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
ALPHABET INC-CL C		千株	千円	円	APPLE INC		千株	千円	円
		1,635	53,961,444	32,991			1,983	67,855,534	34,208
AMAZON.COM INC		1,329	45,777,686	34,444	NVIDIA CORP		1,839	48,813,343	26,541
LAM RESEARCH CORP		2,176	38,666,585	17,761	BROADCOM INC		864	41,022,386	47,427
INTUIT INC		328	33,865,490	102,935	MICROSOFT CORP		497	37,945,848	76,196
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		286	28,778,307	100,457	ACCENTURE PLC-CL A		795	33,327,337	41,894
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		854	25,383,683	29,700	KLA CORP		154	26,566,969	171,410
BROADCOM INC		682	25,236,841	36,980	ALPHABET INC-CL C		480	22,968,387	47,758
ORACLE CORP		697	24,983,579	35,832	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		544	22,832,155	41,962
DOORDASH INC - A		657	23,763,785	36,163	SNOWFLAKE INC-CLASS A		580	22,499,295	38,726
ADVANCED MICRO DEVICES		608	21,695,227	35,656	CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A		326	21,432,239	65,680

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年5月31日から2025年12月1日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2025年12月1日現在）

## 外国株式

銘 柏	前期末		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)						
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	百株	百株	千米 ドル	千円	一般消費財・サービス流通・小売り	
ARISTA NETWORKS INC	—	6,509	102,394	15,960,196	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CLOUDFLARE INC - CLASS A	10,468	13,805	180,414	28,121,221	ソフトウェア・サービス	
DYNATRACE INC	—	4,895	98,011	15,277,099	ソフトウェア・サービス	
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	39,048	42,927	191,286	29,815,903	ソフトウェア・サービス	
HUBSPOT INC	20,741	—	—	—	金融サービス	
MASTERCARD INC - A	2,065	2,187	80,335	12,521,887	ソフトウェア・サービス	
MOTOROLA SOLUTIONS INC	2,904	3,114	171,474	26,727,758	金融サービス	
ORACLE CORP	4,478	5,324	196,820	30,678,482	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	—	6,972	140,807	21,947,714	ソフトウェア・サービス	
SALESFORCE INC	10,401	5,688	131,144	20,441,424	ソフトウェア・サービス	
SAMSARA INC-CL A	34,841	47,669	181,286	28,257,180	ソフトウェア・サービス	
SNOWFLAKE INC-CLASS A	13,037	7,536	189,355	29,514,891	ソフトウェア・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	15,748	12,657	368,967	57,510,996	半導体・半導体製造装置	
VISA INC-CLASS A SHARES	6,810	7,464	249,640	38,911,500	金融サービス	
ACCENTURE PLC-CL A	7,890	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
(アメリカ・・・米国店頭市場)						
ADOBEC INC	3,126	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ADVANCED MICRO DEVICES	—	5,365	116,718	18,192,852	半導体・半導体製造装置	
ALPHABET INC-CL C	19,086	30,633	980,623	152,849,799	メディア・娯楽	
AMAZON.COM INC	22,488	35,778	834,433	130,063,098	一般消費財・サービス流通・小売り	
APPLE INC	34,512	15,510	432,503	67,414,379	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
APPLOVIN CORP-CLASS A	5,501	3,832	229,772	35,814,607	ソフトウェア・サービス	
ATLASSIAN CORP-CL A	7,392	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
BROADCOM INC	14,683	12,858	518,127	80,760,545	半導体・半導体製造装置	
CADENCE DESIGN SYS INC	—	3,441	107,308	16,726,177	ソフトウェア・サービス	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	3,263	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
DATADOG INC - CLASS A	14,595	10,462	167,417	26,095,291	ソフトウェア・サービス	
DOORDASH INC - A	—	6,571	130,351	20,317,920	消費者サービス	
META PLATFORMS INC-CLASS A	10,417	9,778	633,596	98,758,703	メディア・娯楽	
INTEL CORP	—	16,147	65,496	10,208,881	半導体・半導体製造装置	
INTUIT INC	—	3,289	208,609	32,516,006	ソフトウェア・サービス	
KLA CORP	2,701	1,250	147,000	22,913,007	半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	—	20,093	313,465	48,859,861	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY INC	26,250	20,293	181,425	28,278,848	半導体・半導体製造装置	
MERCADOLIBRE INC	809	857	177,630	27,687,230	一般消費財・サービス流通・小売り	

銘柄	前期末		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
MICROSOFT CORP	19,081	14,156	696,515	108,565,937	ソフトウェア・サービス	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	17,752	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MICRON TECHNOLOGY INC	13,750	10,197	241,150	37,588,162	半導体・半導体製造装置	
NETFLIX INC	2,713	24,029	258,512	40,294,306	メディア・娯楽	
NVIDIA CORP	64,790	53,718	950,813	148,203,253	半導体・半導体製造装置	
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	8,546	143,968	22,440,420	ソフトウェア・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A	—	7,064	112,064	17,467,553	ソフトウェア・サービス	
TEXAS INSTRUMENTS INC	7,767	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ZSCALER INC	9,443	5,890	148,155	23,093,057	ソフトウェア・サービス	
合計	株数・金額	468,565	489,387	10,249,163	1,597,537,139	
	銘柄数<比率>	32	37	—	<99.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 一印は組入れなし。

## ■投資信託財産の構成

2025年12月1日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,597,537,139	% 99.2
コール・ローン等、その他	12,482,954	0.8
投資信託財産総額	1,610,020,093	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(1,607,950,128千円)の投資信託財産総額(1,610,020,093千円)に対する比率は99.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=155.87円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2025年12月1日
<b>(A) 資産</b>	<b>1,610,113,600,786円</b>
コール・ローン等	5,773,793,491
株式(評価額)	1,597,537,139,243
未収入金	6,588,616,518
未収配当金	214,051,297
未収利息	237
<b>(B) 負債</b>	<b>2,142,684,359</b>
未払金	2,142,684,359
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,607,970,916,427</b>
元本	109,398,140,757
次期繰越損益金	1,498,572,775,670
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>109,398,140,757口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	146,983円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自2025年5月31日 至2025年12月1日
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>2,897,437,414円</b>
受取配当金	2,896,911,392
受取利息	44,137
その他の収益金	481,885
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>366,874,080,951</b>
売買益	450,901,970,699
売買損	△ 84,027,889,748
<b>(C) その他の費用等</b>	<b>△ 14,573,265</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>369,756,945,100</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>1,215,485,682,719</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>5,065,768,772</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 91,735,620,921</b>
<b>(H) 計(D+E+F+G)</b>	<b>1,498,572,775,670</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>1,498,572,775,670</b>

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は116,147,408,342円、当作成期間中において、追加設定元本額は477,289,644円、同解約元本額は7,226,557,229円です。

(注5) 元本の内訳

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	98,865,718,128円
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	10,194,310,980円
テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	277,261,983円
netWINテクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	60,849,666円